

小学校 活用 10

5

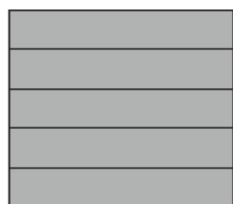
さくらさんたちは、学校の黒板に輪かざりをつけようと思い、先生から折り紙をもらいました。折り紙の枚数は100枚でした。

1枚の折り紙からは、折り紙の輪を5個作ることができます。

折り紙の輪を30個つなげて、輪かざりを1本作ります。

輪かざり1本の作り方

① 折り紙を同じはばで5つに切ります。



② 切った折り紙のはしの部分にのりをつけて、もう一方のはしの部分と重ねてはりあわせると、折り紙の輪が1個できます。



③ 折り紙の輪を次のようにつなげていきます。



④ 折り紙の輪を30個つないだものを、輪かざり1本とします。

さくらさんたちは、図1のように、横の長さが7mの黒板を、50cmずつに区切って、上の部分に輪かざりを1本ずつたるませながらつけようとして計画しています。

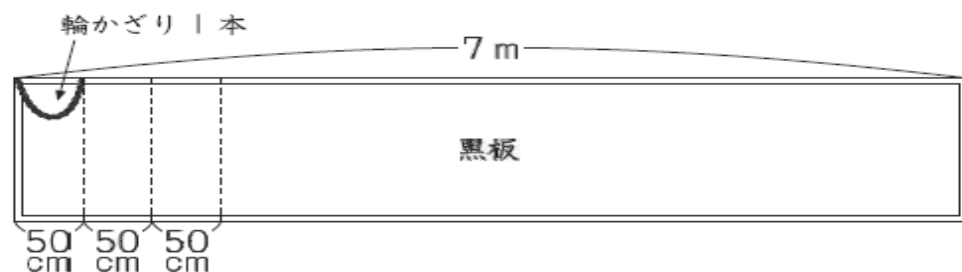


図1

(1) 横の長さが7mの黒板の、はしからはしまで輪かざりをつけるためには、折り紙の枚数が100枚あれば足ります。

そうたさんは、そのわけを、次のように説明しようとしています。

【そうたさんの説明】

黒板の横の長さは7mなので700cmです。

黒板のはしからはしまで輪かざりをつけるために必要な輪かざりの本数は、 $700 \div 50 = 14$ で、14本です。

【そうたさんの説明】に続くように、折り紙の枚数が100枚あれば足りるわけを、式や言葉を使って書きましょう。

もらった折り紙は、赤、青、黄、緑の4色が、それぞれ同じ枚数ずつありました。

さくらさんは、折り紙の輪を、図2のように、赤、青、黄、緑の順にくり返してつなげ、輪かざり1本を作ってみました。

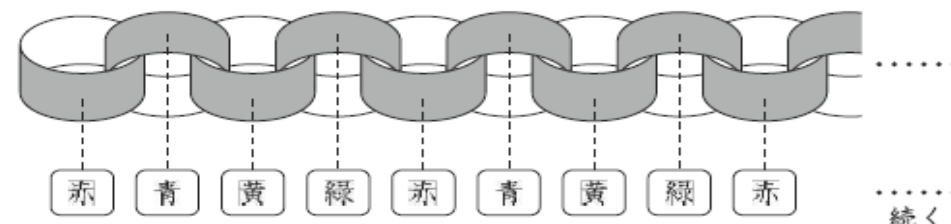


図2

(2) 上の図2のように、1個目の折り紙の輪の色を赤にして、輪かざり1本を作ったとき、30個目の折り紙の輪の色は何色ですか。

下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 赤
- 2 青
- 3 黄
- 4 緑

# 小学校 活用10 解答用紙

実施日 月 日 ( )

5	(1)	黒板の横の長さは7mなので700cmです。 黒板のはしからはしまで輪かざりをつけるために必要な 輪かざりの本数は、 $700 \div 50 = 14$ で、14本です。
	(2)	

# 小学校 活用10 解答

実施日 月 日 ( )

5	(1)	黒板の横の長さは7mなので700cmです。 黒板のはしからはしまで輪かざりをつけるために必要な 輪かざりの本数は、 $700 \div 50 = 14$ で、14本です。 (例) 黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の輪の 個数は、 $30 \times 14 = 420$ で、420個です。 黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数 は、 $420 \div 5 = 84$ で、84枚です。 だから、折り紙の枚数は、100枚あれば足ります。
	(2)	2